



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場会社名 安田倉庫株式会社
コード番号 9324 URL <http://www.vasuda-soko.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 藤田 久行
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 藤原 和雄

TEL 03-3452-7311

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	8,498	△0.2	577	1.6	594	0.6	369	△14.8
25年3月期第1四半期	8,511	△1.6	567	△8.4	591	△2.8	433	29.8

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 6,075百万円 (243.0%) 25年3月期第1四半期 1,771百万円 (263.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	12.18	—
25年3月期第1四半期	14.29	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	102,290		54,896		53.5	
25年3月期	93,532		49,034		52.2	

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 54,706百万円 25年3月期 48,847百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	7.00	—	7.00	14.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,250	△0.8	1,300	△4.3	1,300	△5.7	750	△8.0	24.71
通期	35,400	1.7	2,600	△2.0	2,600	△2.6	1,550	△3.0	51.07

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	30,360,000 株	25年3月期	30,360,000 株
26年3月期1Q	12,122 株	25年3月期	12,002 株
26年3月期1Q	30,347,878 株	25年3月期1Q	30,348,088 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年6月30日）におけるわが国経済は、政府の金融緩和や経済政策への期待感から円安・株高が進み、景気回復に向けた動きが見られました。しかしながら、欧州の金融不安や中国の景況に陰りが見え始めるなど、海外経済に係る懸念材料が残り、依然として予断を許さない状況で推移しました。

倉庫物流業界では全体として貨物取扱が伸び悩み、また不動産業界ではオフィス空室率に改善の兆しが見られたものの、賃料は引き続き低下傾向にあるなど、業界を取り巻く事業環境も厳しい状態が続きました。

このような環境のもと、当社グループは、物流事業ではお客様の物流アウトソーシングニーズを積極的に開拓する営業を展開し収益増加に努め、不動産事業では既存施設の稼働率維持・向上に努めました。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、営業収益は不動産事業が増収となった一方、物流事業の減収により前年同期比13百万円減（0.2%減）の8,498百万円となりました。また、営業利益は前年同期比9百万円増（1.6%増）の577百万円、経常利益は前年同期比3百万円増（0.6%増）の594百万円となりましたが、四半期純利益は法人税等調整額の増加などにより前年同期比63百万円減（14.8%減）の369百万円となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

物流事業では、新規取引の開始などにより保管料は増加したものの、陸運料、国際貨物取扱料が伸び悩みました。その結果、物流事業の営業収益は前年同期比22百万円減（0.3%減）の7,157百万円、セグメント利益は前年同期比28百万円減（5.4%減）の495百万円となりました。

不動産事業では、工事受注の減少により工事は減少しましたが、施設稼働率の改善により賃貸料が増加しました。その結果、不動産事業の営業収益は前年同期比8百万円増（0.6%増）の1,448百万円、セグメント利益は前年同期比36百万円増（7.3%増）の532百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結累計期間末の総資産は、投資有価証券の時価評価が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ8,757百万円増の102,290百万円となりました。

負債については、未払法人税等の減少がありましたが、投資有価証券の時価評価増加に伴う繰延税金負債の増加により、前連結会計年度末に比べ2,894百万円増の47,393百万円となりました。

純資産については、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末に比べ5,862百万円増の54,896百万円となりました。以上の結果により自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.3ポイント増の53.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ526百万円減の2,809百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の内部留保等により274百万円の資金増加となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に固定資産の取得により1,029百万円の資金支出となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、主に短期借入金の増加により220百万円の資金増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の当社グループ業績は、概ね計画通り推移しております。従って、連結業績予想については、平成25年5月9日発表の第2四半期連結累計期間及び通期業績予想を変更していません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,359	2,832
受取手形及び営業未収金	4,467	4,492
繰延税金資産	340	216
その他	357	417
貸倒引当金	△3	△2
流動資産合計	8,520	7,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	28,859	28,501
機械装置及び運搬具（純額）	457	444
工具、器具及び備品（純額）	499	474
土地	20,286	20,286
建設仮勘定	901	1,760
有形固定資産合計	51,004	51,467
無形固定資産		
借地権	1,016	1,016
その他	352	340
無形固定資産合計	1,369	1,356
投資その他の資産		
投資有価証券	30,820	39,669
繰延税金資産	569	573
その他	1,281	1,299
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	32,638	41,509
固定資産合計	85,012	94,333
資産合計	93,532	102,290
負債の部		
流動負債		
営業未払金	1,949	1,918
短期借入金	4,462	5,100
1年内返済予定の長期借入金	5,747	5,655
未払法人税等	593	78
未払費用	811	563
その他	906	1,078
流動負債合計	14,469	14,393
固定負債		
長期借入金	14,091	13,971
繰延税金負債	9,847	13,028

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
退職給付引当金	1,679	1,684
長期預り敷金保証金	3,917	3,890
その他	493	424
固定負債合計	30,029	32,999
負債合計	44,498	47,393
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,602	3,602
資本剰余金	2,790	2,790
利益剰余金	24,952	25,109
自己株式	△5	△5
株主資本合計	31,339	31,496
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,516	23,207
為替換算調整勘定	△8	2
その他の包括利益累計額合計	17,507	23,209
少数株主持分	186	190
純資産合計	49,034	54,896
負債純資産合計	93,532	102,290

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
営業収益		
保管料	1,446	1,478
倉庫作業料	1,426	1,416
陸運料	2,012	1,980
国際貨物取扱料	1,510	1,467
物流賃貸料	391	408
不動産賃貸料	1,058	1,087
その他	666	660
営業収益	8,511	8,498
営業原価		
作業費	3,575	3,514
人件費	1,432	1,423
賃借料	483	500
租税公課	203	206
減価償却費	497	492
その他	1,110	1,138
営業原価	7,304	7,275
営業総利益	1,207	1,223
販売費及び一般管理費		
報酬及び給料手当	333	319
福利厚生費	46	46
退職給付費用	13	14
減価償却費	14	18
支払手数料	79	82
租税公課	20	18
その他	132	146
販売費及び一般管理費合計	640	646
営業利益	567	577
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	98	90
雑収入	9	6
営業外収益合計	107	97
営業外費用		
支払利息	80	72
雑支出	3	6
営業外費用合計	84	79
経常利益	591	594

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
特別損失		
固定資産廃棄損	6	12
投資有価証券評価損	1	—
特別損失合計	8	12
税金等調整前四半期純利益	583	582
法人税、住民税及び事業税	80	67
法人税等調整額	66	144
法人税等合計	146	211
少数株主損益調整前四半期純利益	436	370
少数株主利益	2	0
四半期純利益	433	369

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	436	370
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,326	5,690
為替換算調整勘定	7	14
その他の包括利益合計	1,334	5,705
四半期包括利益	1,771	6,075
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,766	6,071
少数株主に係る四半期包括利益	4	4

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	583	582
減価償却費	512	510
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△8	4
受取利息及び受取配当金	△98	△90
支払利息	80	72
固定資産廃棄損	6	12
投資有価証券評価損益 (△は益)	1	—
売上債権の増減額 (△は増加)	83	△14
仕入債務の増減額 (△は減少)	△199	△34
預り敷金及び保証金の増減額 (△は減少)	△41	△27
その他	△103	△187
小計	816	827
利息及び配当金の受取額	98	90
利息の支払額	△75	△70
法人税等の支払額	△604	△572
営業活動によるキャッシュ・フロー	235	274
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△233	△968
無形固定資産の取得による支出	△66	△32
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
その他	△11	△27
投資活動によるキャッシュ・フロー	△311	△1,029
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,100	1,100
短期借入金の返済による支出	△470	△462
長期借入れによる収入	1,600	1,300
長期借入金の返済による支出	△1,862	△1,511
配当金の支払額	△205	△205
その他	△3	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	159	220
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	85	△526
現金及び現金同等物の期首残高	2,717	3,336
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,802	2,809

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (百万円)
	物流事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
営業収益					
外部顧客への営業収益	7,176	1,334	8,511	—	8,511
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	3	104	107	△107	—
計	7,180	1,439	8,619	△107	8,511
セグメント利益	523	496	1,020	△452	567

(注) 1. セグメント利益の調整額△452百万円には、セグメント間取引消去△9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△443百万円が含まれております。全社費用は、親会社の総務部門等、管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (注) 1 (百万円)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 (百万円)
	物流事業 (百万円)	不動産事業 (百万円)	計 (百万円)		
営業収益					
外部顧客への営業収益	7,153	1,345	8,498	—	8,498
セグメント間の内部 営業収益又は振替高	4	102	107	△107	—
計	7,157	1,448	8,606	△107	8,498
セグメント利益	495	532	1,028	△451	577

(注) 1. セグメント利益の調整額△451百万円には、セグメント間取引消去△9百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△442百万円が含まれております。全社費用は、親会社の総務部門等、管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。